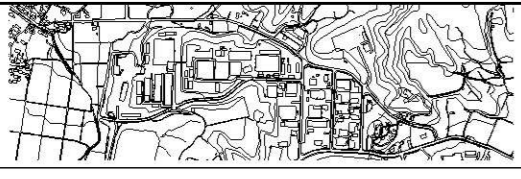
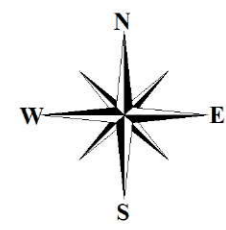


信濃川水系 鹿曲川、番屋川、赤沢川、芦田川、八丁地川、細小路川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模降雨)



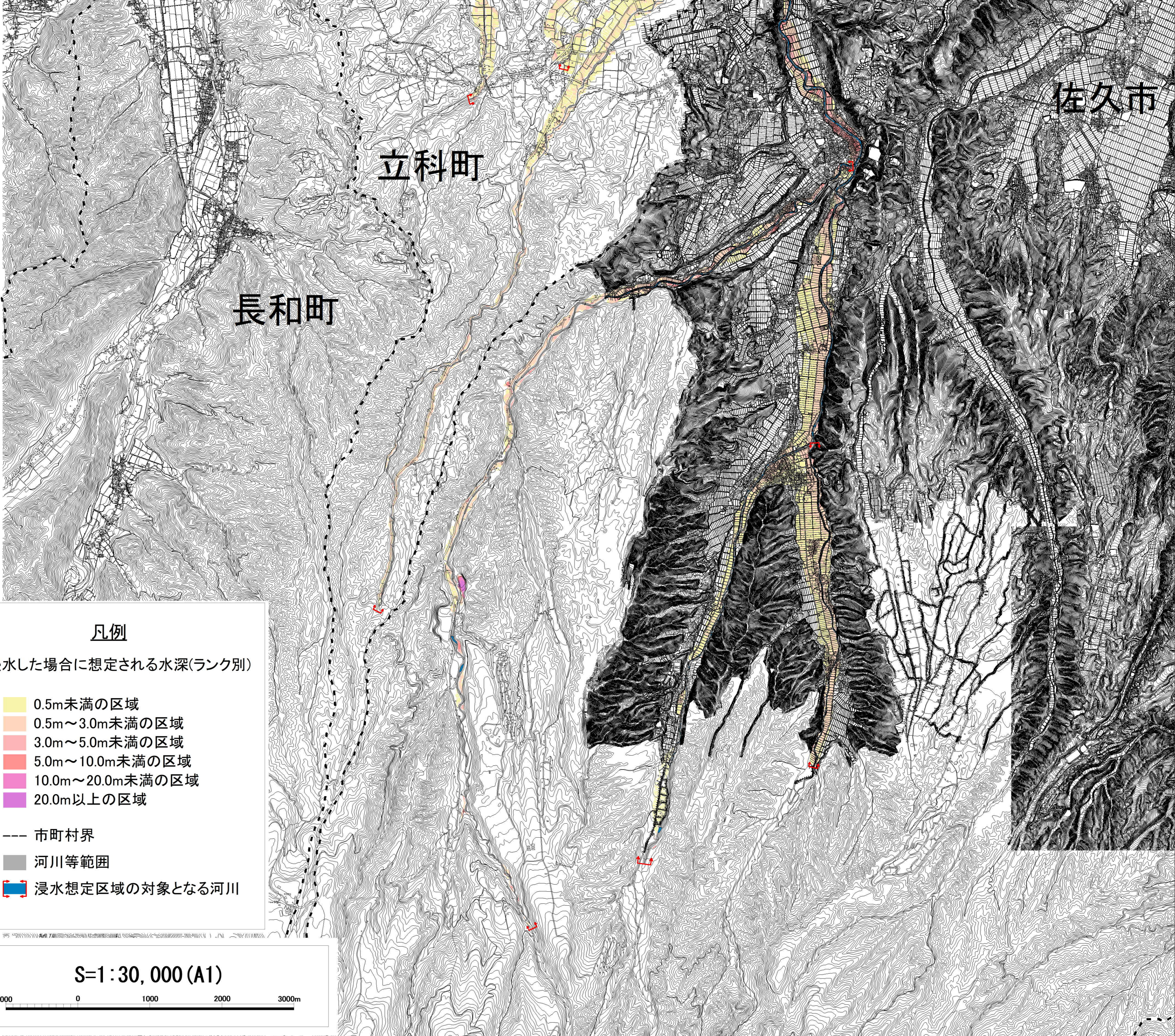
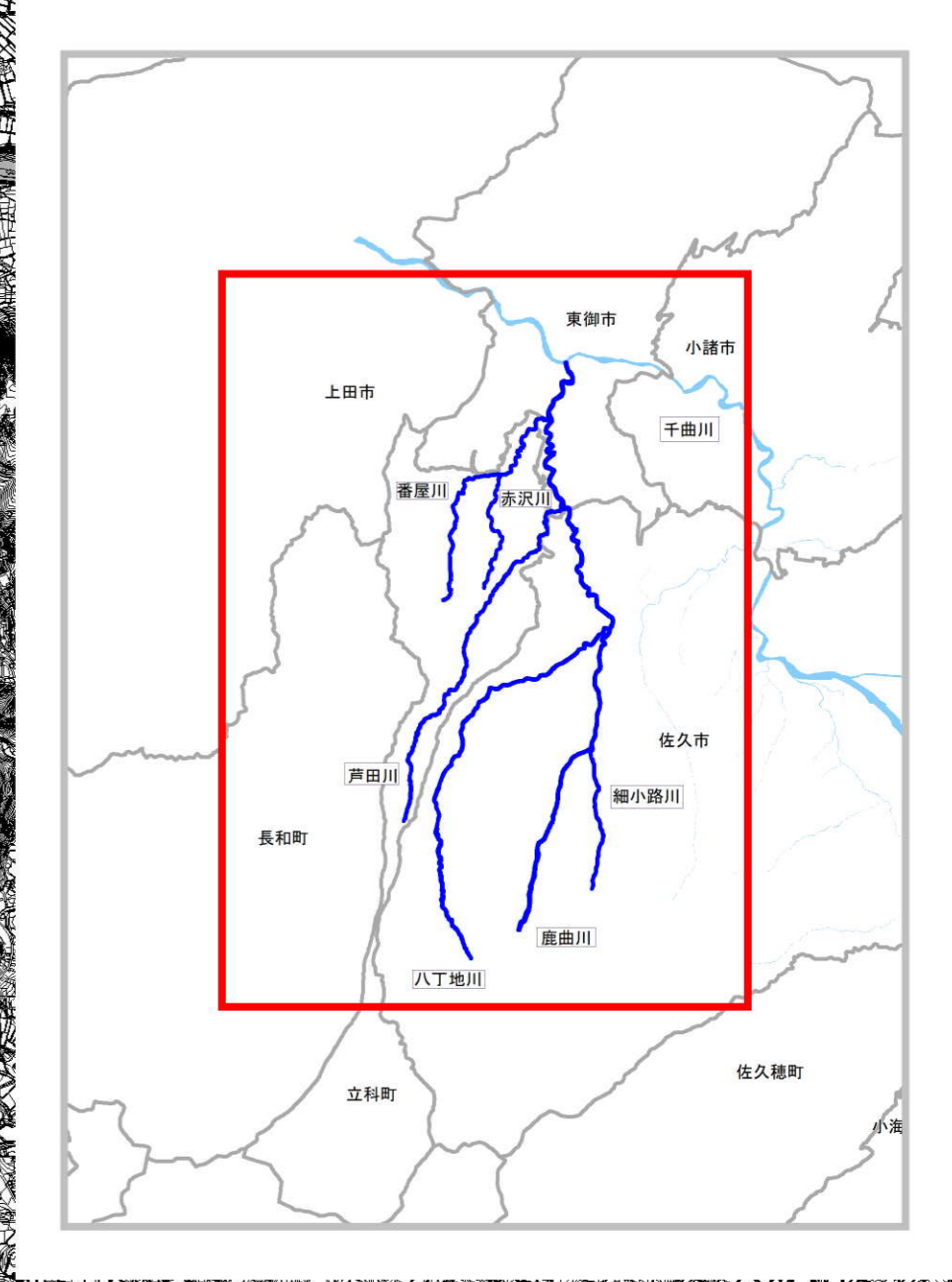
信濃川水系 鹿曲川、番屋川、赤沢川、芦田川、八丁地川、細小路川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模降雨)

1) 説明文

- この図は信濃川水系鹿曲川、番屋川、赤沢川、芦田川、八丁地川、細小路川の長野県管理区間について、水防法の規定により指定された浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- この洪水浸水想定区域図は、指定時点の鹿曲川、番屋川、赤沢川、芦田川、八丁地川、細小路川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により鹿曲川、番屋川、赤沢川、芦田川、八丁地川、細小路川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
- なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支流川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。

2) 基本事項

- 作成主体 長野県
- 指定年月日 令和4年3月11日
- 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
信濃川水系鹿曲川、番屋川、赤沢川、芦田川、八丁地川、細小路川
- 対象となる河川
(実施区間) 鹿曲川
左岸: 佐久市望月春日字春日岳 5907-2 から千曲川への合流点まで
右岸: 佐久市望月春日字春日岳 5907-1 から千曲川への合流点まで
(実施区間) 番屋川
左岸: 北佐久郡立科町山部字番屋 46120 番地先から鹿曲川への合流点まで
右岸: 北佐久郡立科町山部字峰 96-2 地先から鹿曲川への合流点まで
(実施区間) 赤沢川
左岸: 北佐久郡立科町芦田字東町南屋敷添 2540-3 地先の町道暗渠下流端から番屋川への合流点まで
右岸: 北佐久郡立科町芦田字東町南屋敷添 2540-3 地先の町道暗渠下流端から番屋川への合流点まで
(実施区間) 芦田川
左岸: 北佐久郡立科町芦田字八ヶ野 5150-2 地先から鹿曲川への合流点まで
右岸: 北佐久郡立科町芦田字八ヶ野 5150-2 地先から鹿曲川への合流点まで
(実施区間) 八丁地川
左岸: 佐久市望月協和字細山 3488-1 地先から鹿曲川への合流点まで
右岸: 佐久市望月字ごときめ 3490 番地先から鹿曲川への合流点まで
(実施区間) 細小路川
左岸: 佐久市望月春日字一ノ瀬 4046-1 地先から鹿曲川への合流点まで
右岸: 佐久市望月春日字わらび平 4121-2 地先から鹿曲川への合流点まで
- 指定の前提となる降雨 鹿曲川、番屋川、赤沢川、芦田川、八丁地川、細小路川流域に24時間で710mmの降雨を想定
- 関係市町村 佐久市、東御市、立科町
- その他の計算条件等
氾濫区域を10m格子(計算メッシュ)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域

--- 市町村界

■ 河川等範囲

■ 浸水想定区域の対象となる河川

S=1:30,000 (A1)

